

大会名称: 第13回東北大学バスケットボールリーグ
兼全日本大学バスケットボール選手権大会 東北地区予選会

開催場所: 東北学院大学 泉キャンパス体育館

試合区分: No. 2B2 1次リーグ コミッショナー: 佐々木桂二

期 日: 2012(H24)年9月2日(日) 主審: 相沢 香織

開始時間: 13:30 副審: 堀内 大

終了時間: 15:00

山形大学 (一部 1位)	○ 92	22 -st1- 9	● 46	富士大学 (一部 3位)
		21 -2nd- 16		
		25 -3rd- 12		
		24 -4th- 9		
		-OT1-		
		-OT2-		
		-OT3-		

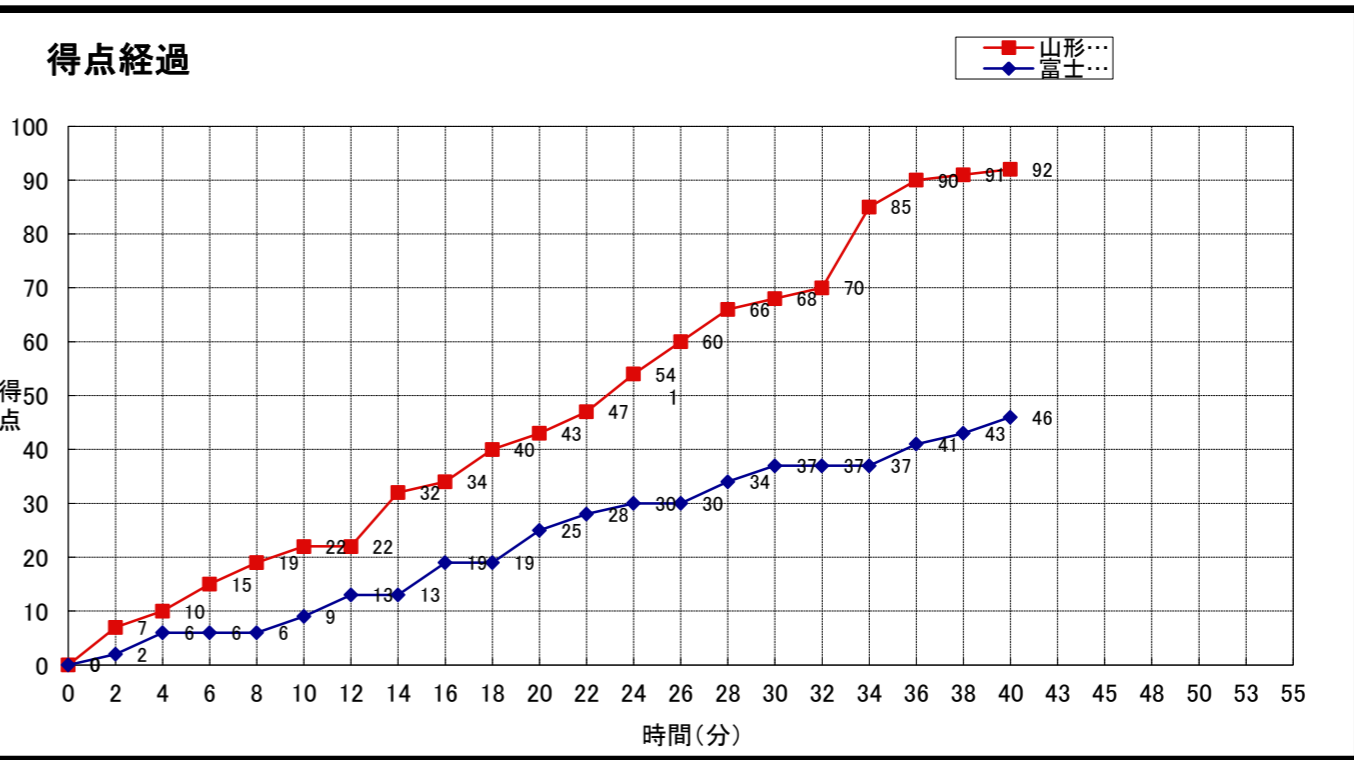
山形大学

No.	S	選手名	PTS	3P FG		2P FG		FT		PF	REBOUNDS			TO	AS	ST	BS	MIN
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT					
4		百瀬 悠里絵	2	0	0	0	2	2	2	1	0	1	1	0	0	0	0	
5*		佐藤 綾香	31	1	2	9	17	10	11	2	5	4	9	0	0	0	0	
6		花沢 夏実	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
7*		大山 未由	9	1	4	3	5	0	0	1	0	3	3	0	0	0	0	
8*		小松 恵	16	0	0	6	9	4	4	1	7	0	7	0	0	0	0	
9		福田 有利子	2	0	0	0	0	2	2	1	0	0	0	0	0	0	0	
10*		外山 優子	17	1	2	6	11	2	2	2	2	2	4	0	0	0	0	
11*		大柴 かおる	12	3	8	1	4	1	0	1	1	5	6	0	0	0	0	
12		宮崎 わかな	0	0	1	0	1	0	0	2	0	3	3	0	0	0	0	
13		澤田 真由美	3	0	0	1	1	1	1	1	1	0	1	0	0	0	0	
14		梅本 真帆	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
TEAM		大神 訓章								0	1	4	5					
合計			92	6	17	26	50	22	22	12	17	22	39	0	0	0	0	0:00
				35.3%		52.0%		100.0%										

富士大学

No.	S	選手名	PTS	3P FG		2P FG		FT		PF	REBOUNDS			TO	AS	ST	BS	MIN
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT					
1		神山 佳奈	4	0	0	2	5	0	0	0	5	1	6	0	0	0	0	
17		山本 奈々	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
6		釜澤 怜子	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
11		伊藤 杏奈	0	0	2	0	2	0	0	3	1	1	2	0	0	0	0	
12*		深沢 かほり	2	0	0	1	1	0	0	1	2	1	3	0	0	0	0	
13*		三浦 沙紀	2	0	0	1	6	0	1	4	0	1	1	0	0	0	0	
14*		高橋 はるか	17	5	16	1	9	0	0	1	1	2	3	0	0	0	0	
16		伊藤 神奈	2	0	2	1	3	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	
18		北嶋 恵理香	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
19*		小田原 未歩	4	0	1	2	4	0	0	4	2	1	3	0	0	0	0	
21		千葉はる花	3	0	0	1	4	1	1	2	1	1	2	0	0	0	0	
23*		田村 梓	12	0	3	6	12	0	1	3	2	2	4	0	0	0	0	
27		杉澤 玲奈	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
85		松浦 愛	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	
88		大和田 祐佳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
TEAM		釜 亨俊								0	2	6	8					
合計			46	5	24	15	48	1	3	18	17	17	34	0	0	0	0	0:00
				20.8%		31.3%		33.3%										

PST: ポイント M: 成功 A: 試投 %: シュート率 FG: フィールドゴール 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファール OR: オフェンスリバウンド DR: ディフェンスリバウンド TOT: トータルリバウンド TO: ターンオーバー AS: アシスト ST: スティール BS: ブロックショット MIN: 出場時間 S: スターター OT: 延長



ゲームレポート

●第一ピリオド
互いに守りが固く、序盤得点が両チームともに入らなかった。高さで勝る山形大は、中を使って攻めようとするが富士大のディフェンスにはばまれる。しかし、#10と#11の3ポイントが入り、山形大は得点を重ねた。対する富士大は山形大のディフェンスに苦しむが、スピードのあるパスまわしで隙をつく。3ポイントで点をとりようとするが思うように入らず、22対9で山形大がリード。

●第二ピリオド
富士大のスピードあるオフェンスでゲームが始まった。対し、山形大もセンター陣がふんばり、一気に得点した。互いに固い守りが繰り返られるなか、互いのファールが重なった。富士大#14の3ポイントが連続で決まり、得点を伸ばした富士大だが、確実にシュートを決めた山形大が18点のリード。

●第三ピリオド
山形大#5のバスケットカウントから第三ピリオドが始まる。山形大は速攻やセンター陣#5、#8のミドルシュートなどが決まり、着々と点を重ねていった。対する富士大は外からのシュートで追いつこうと試みるがなかなか得点が入らない。メンバーチェンジをし、流れを変えようとするが、山形大のシュート率の高さと的確なガード陣の指示判断で流れは山形大に。68対37で山形大がリード。

●第四ピリオド
勢いが止まらない山形大。#8のバスケットカウントが決まり流れをつかむ。#5、#10の主力選手が下がっても流れは山形大。一方、富士大は残り5分タイムアウトをとり、立て直し始める。ルーズボールを追い、オフェンスリバウンドを必死に喰らいつく姿が光った。#13の力強いドライブがバスケットカウントとなり、確実に3点取った。#23の3ポイントが決まり乗り始めた富士大だったが、92対46で山形大が勝利を決めた。

●試合のまとめ
センター陣とガード陣が上手にかみ合い正確なシュートで着々と加点する山形大。流れが相手に持つていかれそうになっても立て直し、勝利をおさめた。対する富士大は相手のセンター陣1人に対して2人で当たっていったり、オフェンスでは鋭いドライブ、#14の正確な3ポイントで攻めていったが山形大を破ることはできなかった。

担当者: ()

東北大学バスケットボール連盟